



ヒツバハギ	<i>Flueggea suffruticosa</i> (Pall.) Baill.	絶滅危惧 I 類
		ミカンソウ科
選定理由	生育地が限られている。	<p>写真(箕浦博之)</p>  
形態の特徴	高さは1-3cm。楕円形の小型の葉が小枝に互生する。雌雄異株で淡黄色の小さな花が沢山つく。蒴果は5mm程で扁球形。花期は6-7月。	
生態的特徴	山地にある。	
分布状況	本州、九州、四国に分布する。岐阜県では美濃地方の西部と中部に分布する。	
減少要因	山地の木の伐採や開発による。	
保全対策	伐採や開発は出来るだけ慎重にする。	
特記事項		
参考文献		

文責:山崎玲子